

編集後記

昨年度の創刊号に引き続き、『丸山眞男記念 比較思想研究センター報告』第2号を刊行できることは、関係者一同にとって大きな喜びです。丸山眞男文庫の創設準備段階からの経緯と展開を忠実に報告する役割を果たした創刊号に対し、本号は、同文庫の整備状況、記念講演の記録、読書会報告、本センターが担当する総合講座「比較思想」報告など、当該年度の活動報告を掲載する報告書として、今後の雛形となるものであると思えます。

冒頭の鶴見俊輔氏講演記録は、特別企画です。同氏の講演は、第四回丸山眞男記念講演会の記録として、創刊号に要旨が掲載されておりますが、関係各位のご要望にお応えして、全容をお伝えするべく企画しました。今後は、当該年度の講演記録はできる限り忠実に内容を掲載することにしたと思います。今年度の小田実氏講演記録は、その方向に沿ったものです。丸山眞男文庫をめぐる研究活動が、着実な歩みを重ね、東京女子大学にとってのみならず、広く普及してゆくことを、関係者一同祈念しております。

(西原鈴子)